　HP：https://risk-humanerror.jimdo.com

『心理学教室』２９

安全通信　別冊

Hand in hand

濵口労働安全コンサルタント事務所

〒651-1432

兵庫県西宮市すみれ台３－３－８

H.P　090-1155-3429

 hamachyan58@outlook.jp

ヒューマンエラーの分類

　　ヒューマンエラーの分類方法について、発生原因による分類、発生要因による分類と色々な分類方法があります。J.Reasonのエラー分類を上げる。

基本的タイプ

違法性認識なし

違法性認識あり

ラプス

バイオレーション

サボタージュ

注意不足/過剰

記憶違い

常習的違反

合目的性違反

必然的違反

ルールベースミステイク

知識ベース

ミステイク

スリップ

ミステイク

不安全行為

意図的行為

意図しない

行為

よく使う分類が、赤枠の基本的タイプになります。意図しない行為（意識していない）の中にスリップ（注意不足・注意過剰）、ラプス（記憶違い・思い込み）が分類され、意図的行為（意識して行う）にミステイク（計画段階でのエラー）があり、そのミステイクもルール（規律、約束）ベース、そして知識ベースに分割されます。意図的行為には、違法性を認識しつつ行う、バイオレーションとサボタージュが含まれてきます。今後、この分類について詳細に解説します。

1. 意図的行為　違法性認識在り　　バイオレーション

　　違法性を認識しつつ行う不安全行動がバイオレーションです。そんなことやっていないとみんなが思っていることでしょう。しかし、多くの方が車を運転する際に何気なく行っていることになります。お判りでしょうか？スピード違反です。

　　４０ｋｍ規制の道路が空いている状況で

４０㎞で走行しますか？ついつい６０㎞近くスピードを上げて走っていませんか？その時あなたはバイオレーションを引き起こしているのです。

　左の写真のような見通しの良い交差点

一旦停止の看板があります。ちゃんと一旦停止していますか。一旦停止はタイヤが止まることを言います。スピードを落としているだけではダメです。

タイヤが止まってこそ一旦停止です。一旦停止を守らないこともバイオレーションに当たります。

　　スピード違反も一旦停止無視もやってしまいがちなバイオレーションです。

1. サボタージュ

さぼるはこのサボタージュから来ています。

労働者の争議戦術の一つ。就業しながら意識的に仕事を停滞させ、能率を落として企業者に

損失を与え紛争の解決をうながすこと。怠業(たいぎょう)。サボ。

近頃は、サボタージュ事態を聞かなくなりました。今のJRが日本国有鉄道（国鉄）と言われた時代には労働争議が多発し、ストライキ、サボタージュは頻繁に行われていました。